

一般助成 子どもの健やかな成長を願う事業（みちびき・はぐくみ）

「ハートtoハート事業部 胎教・子育てスクール」事業

子育てに不安を抱える母親たちを支えることが、 子どもたちの笑顔につながると信じて活動

子育ての不安から、子どもを持つことをためらう女性は少なくないといわれている。また、子どものいる母親も日々、子どもと関わるなかで、自分の子育ては間違っていないか、迷いや不安を抱えているケースも少なくない。「良いお母さんより、幸せなお母さんになろう」を合言葉に、講師を招き、多角的なテーマで講座を行う団体が熊本にある。



妊娠中や子育て中の母親の自己研鑽を目的として定期的に開催している「胎教・子育てスクール」



子育ての基盤となる母親の自己研鑽を 目的にスタートした子育てスクール

「スタディライフ熊本」は熊本市に拠点を置く団体で、賢く、豊かな人生を送ることができるよう、一生涯を「出産・子育てのステージ」「子どもの教育のステージ」「人生を閉じるエンディングステージ」の3つのステージとして捉え、生涯学習を通してライフキャリアを構築するための様々な支援活動を行っている。

同団体では、妊娠中や子育て中の母親の自己研鑽を目的として5年前に「胎教・子育てスクール」をスタートさせた。少子化、核家族化が進み、産んだらすぐに「良いお母さん」になることを求められ、無力感、孤独感に苦しんでいる女性がたくさんいるなか、子育ての基盤となる母親の自尊感情、子どもを無条件に受け入れる力、パートナーとのよりよい関係性を構築する力などをバージョンアップすることが

必要であり、子育てを楽しみ、子どもとともに成長する「幸せなお母さん」を増やすことが、子どもたちの笑顔にもつながると考え、資金難のなかでもスクールを継続してきた。

スクールが5周年となる2020年度、POSCからの助成を受けた同団体では、11月から3月にかけて、計12回の講座（各回テーマは開催順に、「テレビやスマホとの向き合い方」「おむつなし育児」「病気知らずの子どもご飯」「子育てと絵本」「子育てと防災～今、災害がおきたら～」）「母性と愛着」「愛の実力アップ講座」「子どもに伝えたいこころのおはなし」「ママとベビーの予防歯科」「マタニティヨガ」「子育てと音楽」「お母さんにしかできない性教育」と、豪田トモ監督の映画『ママをやめてもいいですか!?』の上映会を実施した。

会場（親と子）とオンラインでの参加を含め、述べ253人が受講した。

オンラインでの講座開設によって 子育てスクールの内容がより充実

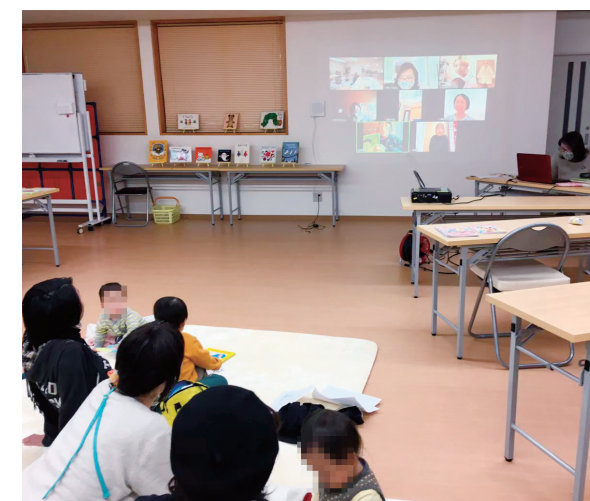
コロナ禍により、当初はスクールの開講自体が危ぶまれたが、Wi-Fi環境を整え、機材を準備することで、オンラインを含めて、当初の予定通り、開講することに踏み切ったところ、それがかえって奏功したようで、当初、ライブでの講座にこだわっていたが、むしろオンラインへの反応が高く、これまで会場が遠くて参加できなかった人々の参加も可能になった。これまでのスクールでは、会場で顔を合わせることで母親同士が繋がり合うことを目的の一つにしていたが、2020年度はそれができない状況だったので、受講者でLINEグループをつくり、講座の感想をLINE上でシェアすることを心がけたそうで、それによって紙片に短時間で書く感想より、丁寧に自分の思いをアウトプットできたため、

回を重ねるたびに学びがさらに深まっていくのが実感できたという。今後に向けて、たくさんの示唆を得ることができたと、担当者は振り返る。

「今回の助成をいただければ、このコロナ禍の中での開催は難しかったと思います。設備が整えばオンラインでやれるかもという気持ちを汲んでいただき、柔軟に対応していただいたことに感謝しております。講座の講師を増やすことができましたし、講座の時間は従来よりも30分短くなりましたが、その代わり、講師の方々には内容の吟味と準備に十分な時間をかけてもらい、おかげで講座のクオリティが高まりました。また、子ども連れの参加者が安心して学べるよう、毎回託児スタッフを確保することもできたうえ、託児のための玩具も豊富に揃えられたことは大きかったです」と、団体の担当者は話してくれた。



新型コロナウイルスの感染拡大の影響によりオンラインで開催



助成団体:一般社団法人 スタディライフ熊本

<http://www.studylife-kumamoto.com/>



母親が学ぶことが社会にとって重要だご理解いただき感謝

これまで当スクールを運営するためにいくつかの助成を申請してきましたが、毎回、不採用でした。2020年、POSCから助成をいただけることがわかったときには、嬉しくてスタッフで小躍りしたくらいです。私たちがやってきたこと、やりたいことが認めてもらえたのだと思うと、これまでの苦労が吹っ飛びました。

一般社団法人 スタディライフ熊本
代表 古川 寛子さん